学校番号	１００１

令和８年度　公民科

教科	公民	科目	心理学	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、心理学の分野の知識・技術を学びながら、自己受容や他者受容ができるようになることを目指します。また、適切な自己表現や対人関係の距離感などについての理解を深め、自己表現力や他者理解力を身につけます。
講義とともに実習を行うので、積極的に参加する姿勢が必要です。

2　学習の到達目標

（１）心理学における基礎的な知識を理解している。また、心理学における基礎的な知識を用いて、心理療法などの実習に取り組む。
（２）自己や他者の心理について科学的・多角的に考察し、レポートにまとめることができる。心理療法などの実習に関して、心理学的な視点から科学的・多角的に考察し、まとめることができる。
（３）心理学における基礎的な知識を理解しているかどうか、客観的に振り返ることができる。心理学への理解を深めるため、学習内容に関する疑問点などを整理し、調べ、自己と他者の生き方在り方や社会的な事象などと関連させて「振り返りシート」などにまとめることができる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	人間の心理的課題や科学的な知見について理解しているとともに、諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめている。	人間の心理的課題や科学的な知見を活用して多面的・多角的に考察したり、議論したりしている。	人間の心理的課題や科学的な知見をもとに、対人関係や心理面にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	臨床心理学・認知行動療法	フロイトの心理学について ユングの心理学について 認知行動療法について 来談者中心療法について	a:各種の心理学説についての知識を理解している。 b:各種の心理学説を用いて、自らの心理面や他者の心理面などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:人間の心理的課題や科学的な知見をもとに、対人関係や心理面にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート
	様々な場面での心理学	記憶の心理学 性格の心理学 好かれる心理学 やる気の心理学 商売における心理学	a:様々な場面における心理学の考え方についての知識を理解している。 b: 様々な場面における心理学の考え方についての知識を用いて、日常生活における心理面について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:人間の心理的課題や科学的な知見をもとに、対人関係や心理面にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート
後期	対人心理学	第一印象と対人認知 認知のゆがみと錯覚 セルフ・モニタリングとABC理論 コミュニケーションと人間関係	a:対人認知やコミュニケーションについての知識などを理解している。 b: 対人認知やコミュニケーションについての知識などを用いて、よりよい人間関係を築く方法について多面的・多角的に考察し、表現している。 c:人間の心理的課題や科学的な知見をもとに、対人関係や心理面にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート

	集団心理	恋愛と人間関係 援助と人間関係 集団と人間関係 攻撃･対立と幸福の人間関係	a:集団と個人との関係性などにおける心理学の考え方についての知識を理解している。 b: 集団と個人との関係性などにおける心理学の考え方についての知識を用いて、よりよい人間関係を築く方法について多面的･多角的に考察し、表現している。 c:人間の心理的課題や科学的な知見をもとに、対人関係や心理面にかかわる諸課題を主体的に解決しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 ワークシート	振り返りシート ワークシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度